

安全報告書

2021年度

阪急バス株式会社

目次

1. 輸送の安全に関する基本的な方針
2. 輸送の安全に関する重点施策
3. 輸送の安全に関する目標及びその達成状況
4. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況
5. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計
6. 輸送の安全に関する計画
7. 安全統括管理者
8. 安全管理規程
9. 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統
10. 輸送の安全に関する内部監査の結果及びそれを踏まえた措置内容
11. 一般貸切自動車運送事業の内容について

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

社長及び安全統括管理者は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であると深く認識し、社内において主導的な役割を果たしてまいります。

また安全の確保に資する現場の声を傾聴するとともに、企業理念、安全宣言の浸透を図り、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を全従業員に徹底してまいります。

安全宣言

「輸送の安全の確保」は、社会に対する最大の責務であり、阪急バスグループの存立基盤です。私たちは、かけがえのない「尊い命」を決して傷つけることのないよう、一人ひとりが誠実な執務を積み重ねることを固く誓い、ここに安全宣言をいたします。

安全はすべてに優先する

- 安全の確保に近道はなし**
厳正な執務が安全の原点であることを忘れません。
- 安全の確保に妥協はなし**
現状に満足することなく更なる安全を目指します。
- 安全の確保に終わりはない**
安全という終わりのない命題に向かい、日々自己研鑽に努めます。

阪急バス企業理念

使命

【私たちは何のために集い何をめざすのか】

まごころのこもったサービスをご提供することにより、「ありがとう」と「笑顔」があふれるまちづくりに貢献します。

理想像

【使命を果たすために、私たちはどのような姿になるべきか】

ひととまちに優しい
阪急バス

価値観

【私たちは何を大切に考えるのか】

「安全」すべてに優先する最大の責務であり、私たちの存立基盤です。
「感謝」これこそが私たちのまごころの原点です。
「尊重」お互いを認めあうことが絆を生み、一人ひとりの力を引き出します。
「誠実」誠実であることが、私たちへの信頼につながります。
「変革」変わり続けることが、成長の条件です。

行動規範

【「価値観」を守り、「理想像」を具現化し、「使命」を果たしていくために、私たちはどのように行動するのか】

- 私たちは、安全を確保するため、厳正な執務を行います。
- 私たちは、まごころをこめた「ありがとうございます」で謝意を伝えます。
- 私たちは、お互いを大切にし、理解し合うために対話を尽くします。
- 私たちは、社会のルールを守り、責任と誇りを持って行動します。
- 私たちは、より良い姿をめざし、挑戦し続けます。

安全宣言

「輸送の安全の確保」は、社会に対する最大の責務であり、阪急バスグループの存立基盤です。私たちは、かけがえのない「尊い命」を決して傷つけることのないよう、一人ひとりが誠実な執務を積み重ねることを固く誓い、ここに安全宣言をいたします。

安全はすべてに優先する

- 安全の確保に近道はなし
厳正な執務が安全の原点であることを忘れません。
- 安全の確保に妥協はなし
現状に満足することなく更なる安全を目指します。
- 安全の確保に終わりはない
安全という終わりのない命題に向かい、日々自己研鑽に努めます。

環境宣言

未来の地球のために、一人ひとりが環境に対する意識を高め、環境を守る活動を行うことを固く誓い、ここに環境宣言をいたします。

- 環境法令を守り、環境意識の向上に努めます。
- エコドライブの徹底を図り、省資源活動を推進します。
- 環境に優しいバスを積極的に導入します。
- 公共交通機関利用促進への働きかけを行います。

2016年4月1日

取締役社長

井波 洋

2. 輸送の安全に関する重点施策

- ① 輸送の安全が最も重要であるという意識を徹底し、安全管理規程に定められた事項及び関係法令を遵守します。
- ② 輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう努めます。
- ③ 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置又は予防措置を講じます。
- ④ 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有します。
- ⑤ 輸送の安全に関する教育及び研修に関する具体的な計画を策定し、これを的確に実施します。
- ⑥ 傘下のグループ企業と密接に協力し、一丸となって輸送の安全性向上に努めます。
- ⑦ 管理の受委託に係る委託事業者及びその他関係業務に係る委託事業者と相互に協力し、輸送の安全性の向上に協力するよう努めます。

3. 輸送の安全に関する目標及び達成状況

2021年度目標及び結果

●安全スローガン

まずとまれ

走行時は「速度の抑制」と「車間距離の確保」

交差点は「イエローストップ」と「右左折時一旦停止」

バス停は「車内確認の徹底」と「マイク活用」

●CSスローガン

バス停付近は速度を落としてよく確認！！乗っていただく あと1人

●重点目標

- | | | | |
|---------------------------------|-------------|---|--------------------|
| ①重大事故発生件数 | 目標 0 件 | ⇒ | 結果 1 件 ※第2当事者事案 |
| ②健康に起因する事故発生件数 | 目標 0 件 | ⇒ | 結果 0 件 |
| ③有責事故発生件数※ 10万 ^キ あたり | 目標 0.209件以下 | ⇒ | 結果 0.115件 |
| ④飲酒、酒気帯び出勤 | 目標 撲滅 | ⇒ | 結果 未達成 ※飲酒運転事案なし |
| ⑤CS推進 | | | |
| お褒め件数 | 目標 10%増加 | ⇒ | 結果 14.3%増加 (19年度比) |
| 苦情件数 | 目標 24%削減 | ⇒ | 結果 33.7%削減 (19年度比) |
| ●輸送の安全に関する投資額 | 予算 17.0 億円 | ⇒ | 結果 12.7 億円 |
| *バス車両更新、増車に伴う投資 | …予算 14.3 億円 | ⇒ | 結果 10.5 億円 |
| *自動車事業本部従業員の教育指導実施に伴う投資 | …予算 0.9 億円 | ⇒ | 結果 0.6 億円 |
| *安全管理体制強化に伴う投資 | …予算 1.8 億円 | ⇒ | 結果 0.9 億円 |
- (安全設備導入、SAS・脳ドック検査・健康診断法定外項目の充実)

3.輸送の安全に関する目標及び達成状況

一般乗合旅客自動車運送事業及び一般貸切旅客自動車運送事業運転無事故表彰

運転責任事故が皆無であり運転保安業務に優秀な成績をあげたとして近畿運輸局一般乗合及び一般貸切旅客自動車運送事業連続二期運転無事故表彰を受けました。

1.表彰所定期間等

2021年4月1日～2022年3月31日

2.表彰条件

- ・自動車事故報告規則第2条（重大事故報告）に該当する事故であっても、事業者過失がないこと
- ・自動車事故報告規則第2条第11号（車両故障）の報告であっても、適切な点検及び整備をしていたもの
- ・行政処分（車両停止及び事業の停止処分）を受けていないもの
- ・運輸局長、運輸支局または神戸運輸監理部による勧告または警告を受けており、その内容について改善確認がされているもの

3.表彰日

2022年4月15日



4.輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

2021年度

- (1) 社長、安全統括管理者の職場巡視 (7回)
- (2) 安全輸送推進委員会 (4回)
- (3) 安全管理会議の開催 (12回)
- (4) 経営管理部門管理職による早朝・夜間点呼立会い (24回)
- (5) 営業所事故防止対策委員会 (延べ119回)
- (6) 営業所責任者教育(階層別研修・運行管理者一般講習等) (延べ495名)
- (7) 安全運転セミナーの開催 (36回)
- (8) 年度目標ドラレコ講座の開催 (1,685名)
- (9) 運転士教習・スキルアップ教育(入社3年未満)・新任運転士教習・エルダー教習・指導運転士教習等の実施 (延べ1,307名)
- (10) 外部機関研修(クレフィール湖東等)の実施 (53名)
- (11) ナスバネット等による適性診断の実施 (601名)
- (12) CSミーティングの開催 (延べ72回)
- (13) 無事故無違反チャレンジコンテストへの参加 (大阪・兵庫・京都 計149チーム 1,806名)
- (14) 睡眠時無呼吸症候群(SAS)検査の実施 (471名)
- (15) 脳ドック検査の実施 (481名)
- (16) 代替車等の導入 (32両)
- (17) 一般路線バスへのLEDヘッドライトの導入 (装着率100%)
- (18) 一般路線バスへの左サイドビューカメラの設置車両の導入 (装着率14.1% 166両/842両)
- (19) 一般路線バスへの右アンダーミラーの設置車両の導入 (装着率 3.7% 31両/842両)
- (20) 無事故運転士表彰の実施及び社長等と受賞者代表による座談会の開催 (7月)
- (21) 第2回ドライバーズコンテストの開催 (9月)
- (22) 緊急事態対策訓練の実施(緊急用発電機を使用した停電復旧作業他) (11月)

5.自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

2021年度	
第2条第9号に関する報告（運転者の疾病）	1件
同条第11号に関する報告（車両故障）	23件
同条第14号に関する報告（交通障害）	1件

上記以外の項に関する事故はありません。

6.輸送の安全に関する計画

2022年度目標と計画

●安全スローガン

「まず止まれ」「まず確認」

<運転規範>

走行中は「速度の抑制」と「車間距離の確保」

右左折時は「一旦停止」と「指差確認」

バス停では「乗車確認後の扉操作」と「着座後の発進」

●CSスローガン

バス停付近は速度を落としてよく確認！！乗っていただくあと1人

●重点目標

①重大事故発生件数 目標 0件

②健康に起因する事故発生件数 目標 0件

③有責事故発生件数 目標 6.3%削減

④飲酒、酒気帯び出勤 目標 撲滅

⑤CS推進

お褒め件数 目標 11.5%増加（お客様の立場を慮った対応の心掛け）

苦情件数 目標 11.4%削減（事故につながりかねない苦情を削減）

●輸送の安全に関する投資額 予算 15.5億円

*バス車両更新、増車に伴う投資 ……予算 12.7億円

*自動車事業本部従事員の教育指導実施に伴う投資 ……予算 0.8億円

*安全管理体制強化に伴う投資 ……予算 2.0億円

（安全設備導入、SAS・脳ドック検査・健康診断法定外項目の充実）

6. 輸送の安全に関する計画

(1) 安全最優先・法令遵守の職場風土の醸成

安全宣言及び安全スローガンの浸透と実践について、社長・安全統括管理者による職場巡視等の諸施策により検証するとともに、安全最優先・法令遵守の職場風土の醸成に努めます。

安全スローガン

社長、安全統括管理者による職場巡視
責任者との懇談会

スローガン2022

安全 『まず止まれ』 『まず確認』

【運転規範】

走行中は	「速度の抑制」と	「車間距離の確保」
右左折時は	「一旦停止」と	「指差確認」
バス停では	「乗降確認後の 扉操作」と	「着座後の発進」

CS バス停付近は速度を落としてよく確認！！
乗っていただくあと一人



6. 輸送の安全に関する計画

(2) 運転士教育及び研修（階層別教育）

年齢・経験・職位別に安全運転訓練車、アイマークレコーダー等の教育機材や外部の教育施設を有効に活用した参加体験型の安全運転教育に努めます。

特に大型経験のない新任運転士には、O D式適性診断の活用による個々の適性に応じた教習を40日間実施、指差及び安全呼称を体得させ、配属後のフォローアップにより育成します。

また、高齢運転士に対して、視機能検査器具を活用し、動体・夜間・深視力の変化を適切に指導します。

加えて、指導運転士に対して教え方のポイント等の教育により指導力の維持、向上を図ります。

アイマークレコーダー教習



外部施設を活用した教習



高齢者運転士教習



動体視力計 コーワ AS-4Fa



電動式深視力計 コーワ



6. 輸送の安全に関する計画

(2) 運転士教育及び研修 (全運転士に対する教育)

安全に関する年度方針の浸透を図るため、運輸部長のメッセージDVDによる座学教育を第1四半期中に実施するとともに、ドライブレコーダー映像を活用した視聴覚教材等による定期的な教育を実施し、安全レベル向上を図ります。

加えて、高齢者の身体機能及び行動特性について教育を実施し、車内事故防止に努めます。

視聴覚教材による座学教育

2022年度 『年度目標ドラレコ活用講座』

安全スローガン2022

1	12分29秒	安全スローガン2022
2	31分01秒	ドライブレコーダー映像を用いた事故検証
3	6分18秒	路点・乗降時の車内点検手順 (上下シグザグ手法)

再生開始
項目別再生

『まず止まれ』『まず確認』

安全スローガン

安全 『まず止まれ』『まず確認』

2022年度の安全スローガンは『まず止まれ』『まず確認』です

車内事故防止教育

「高齢者の特性を学び車内事故を防ごう!!」

お客さまへのお願い
お席の扉は「ドアが開くまでそのままお待ちください。」

お席の扉は「ドアが開くまでそのままお待ちください。」

阪急バス株式会社

高齢者の行動特性を知って
交通事故を防ごう

全て再生
本編：15分
項目別再生

阪急バス株式会社

車内事故を防止を防止するには

小判型ミラー

乗降口ミラー

ミラーターゲットにミラー中央を合わせしっかり確認する

まっすぐ横断していると思っていると...

斜め横断には時間がかかる

秒速1.03mで10mの道路を横断すると
斜め横断 約13.7秒 約9.7秒

高齢者が横断しているのを見て、まっすぐ横断しているものと思っていると、斜め横断のため、自車が接近しても依然として横断途中ということがあります。

6. 輸送の安全に関する計画

(2) 運転士教育及び研修（安全風土の醸成と管理者教育）

ドライバーズコンテストの開催により、運転技能、接遇、法令の3部門において各営業所より選抜された運転士で競い合うことで安全意識の高揚と運転士のモチベーション向上を図ります。

また、現業部門の管理者に対しては、教育体系に基づき社内外の講師による教育を実施し、関係法令や現場対応力の習得と向上に努めます。

ドライバーズコンテスト



管理者講習会



6. 輸送の安全に関する計画

(3) 日常監督指導の強化

経営管理部門による点呼立会いをはじめ、現場管理者による重点危険交差点での右左折時の一旦停止状況の確認や構内に設置した安全エリアの活用による安全空間の再確認の他、私用携帯電話の保管ロッカーへの預け入れ等により厳正な執務に努めます。

点呼立会い



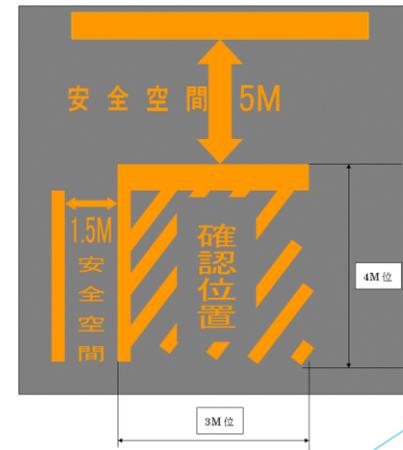
交差点立ち番



安全エリアの活用



私用携帯電話の管理徹底



6. 輸送の安全に関する計画

(4) 情報の伝達及び共有

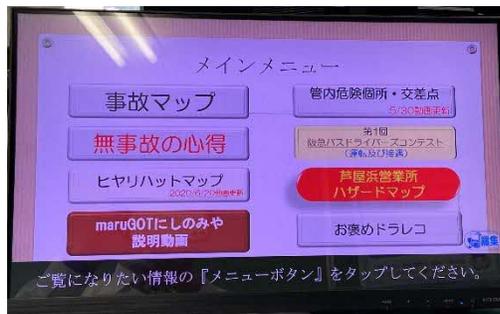
WEB会議の活用により情報連携の迅速化を図るとともに、事故・ヒヤリハット・危険箇所等の動画・静止画を活用したタッチパネル式情報版の設置やドライブレコーダー映像を活用した点呼等、情報の伝達と理解促進を図ります。

また、安全統括管理者と現業従業員とのコミュニケーションツールとしてWEB方式で容易に提案できる安全目安箱を設け、輸送の安全に関する情報の収集の促進を図ります。

WEB会議の活用



タッチパネル式情報版



ドラレコ映像を活用した点呼



安全目安箱 (WEB)

安全目安箱

あなたの考える

こうすれば!

ご提案ください!

安全目安箱とは
輸送の安全に関し働く従業員のみならずから広く情報やアイデア等の提案を奨励し、もって当社の輸送の安全性向上を図ることを目的に設置しています

こうすれば
バス停発進時の
車内事故は防げる!

こうすれば
安全性や視認性の
向上につながる!

こうすれば
お客様の安全を
守る運行ができる!

idea

安全性を向上させる
「アイデア」を
ご提案ください!

2021年6月1日より「スマートフォン」から
簡単に提案できるようになりました
こちらのQRコードを読み取り提案を送信してください

・参考資料を添える際は「fanzen-meyasubako@hankyu-bus.jp」に添付ファイルを送信してください
・提案は緊急バス(特)安全統括管理課、又は安全目安箱事務局に送付されます
・提案者が提案することと不利益な取扱いを受けることはありません
・提案の内容については安全性向上を目的に公表する場合があります

6. 輸送の安全に関する計画

(5) 安全意識及びモチベーションの向上

優良営業所表彰や優良運転士表彰の実施により安全に対する意識の向上を図るとともに、優良運転士との懇談会で経営トップと運転士のコミュニケーションを通して、安全意識の共有を図ります。

また、お客様からお褒めを頂戴した運転士に対しゲットサンクス賞で称え、表彰者を社内誌で紹介する等、モチベーションの維持向上を図っています。

優良営業所表彰



優良運転士表彰及び受賞者との懇談会



ゲットサンクス賞



6. 輸送の安全に関する計画

(6) 安全に対する車両設備等の充実

ドライバー異常時対応システム（EDSS）等を搭載した先進安全自動車の導入を進め、運転士が急病等で異常が発生した際の安全性向上に努めるとともに、ヘッドライトのLED等への変更他、左サイドビューカメラの導入や右アンダーミラーの設置、アンダーミラーの大型化により安全確認装備の充実を図ります。

また、ドライブレコーダー（6カメラ）を導入し、より詳細な事故原因の把握、原因究明等に取り組みます。

ドライバー異常時対応システム(EDSS)の導入

【一般路線バス】 ドライバーの異常時に車両が停止。
ドライバー異常時対応システム（EDSS : Emergency Driving Stop System）



左サイドビューカメラの導入



右アンダーミラーの設置 アンダーミラーの大型化



6. 輸送の安全に関する計画

(7) 安全管理体制の強化（運転士の健康管理の徹底）

社員の健康管理強化のため、法定健康診断や労災二次健康診断に加え、SAS検査や脳ドック検査等を導入し、健康な状態で乗務する体制整備を図り、健康起因事故防止に努めます。

脳ドック検査（MRI・MRA）



頭部断層画像
(頭部MRI)

頭部血管画像
(頭部MRA)

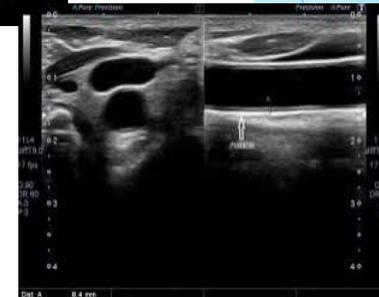
頸部血管画像
(頸部MRA)



SAS検査



労災二次健康診断（心エコー・頸部エコー）



6. 輸送の安全に関する計画

(8) 酒気帯び出勤の撲滅

飲酒運転防止インストラクター資格を取得した現場管理者が運転士に対し、飲酒が運転に与える影響を教育し、酒気帯び出勤撲滅の風土作りに取り組むとともに、運行管理者が乗務前後の点呼でアルコール検知を確実に実施し、事業用自動車の安全運行に万全を期しています。

また、本社管理部門による点呼立会いの実施やアルコール検知器にチェック漏れ防止機能を追加し確実な点呼執行を徹底します。

加えて、家庭での飲酒量抑制にも取り組むために「ご家族への手紙」を作成し、従業員の家族に対しての啓発するとともにアンケートによる理解度の把握に努めます。

飲酒運転防止インストラクターの養成、教育



アルコールチェッカーを使用した点呼



ご家族への手紙

2021年12月
阪急バス株式会社
取締役社長 井 波 洋

ご家族の皆様へ

ご協力をお願い

寒気の秋、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は当社業務に格別のご理解とご協力を頂き、従業員およびご家族の皆様に対し深く感謝申し上げます。
年末年始にかけては人の移動や交通量が増加し、また、全国的に飲酒運転による事故も増加することから、例年12月10日から翌年1月10日までの間、全ての公共交通機関で「年末年始の輸送等に関する安全総点検」が実施されます。
また、本年6月、千葉県で飲酒運転のトラックが小学生の列に突っ込み、複数人が死傷する事故が発生したことから、「飲酒運転の根絶」に向けての一層の取り組みが求められていることはご承知のことと存じます。
当社においても、この年末年始の安全輸送を遂行するため、種々の取り組みを実施して参りますが、従業員はもとよりご家族の皆様におきましても、裏面記載内容を参考に酒気帯び運転防止について改めてご理解・ご協力を頂きますようお願い申し上げます。
また、新型コロナウイルス感染者数は、9月に入り減少に転じて以降おちついているものの、実質株の発生や気温低下に伴う「第6波」に対する警戒も解道されています。従業員とそのご家族の方々には、これまで同様、引き続き感染予防対策（自分が感染しない）、（他人に感染させない）に取り組んで頂きますようお願い申し上げます。
体調に異変を感じた時や従業員及びご家族が医療機関等に感染症に関する相談・受診をした場合は、出動せず速やかに所属長に報告し指示を仰いで下さい。

<プロドライバーとしての心構え>

軽井沢スキーバス事故をはじめ、ながらスマホや健康増進による事故等、多数の人命にかかわる事故がいまだに発生しています。
輸送の安全の確保という公共交通事業の役割を果たすためには、運転中の携帯電話の操作や飲酒運転、薬物使用はプロドライバーとしてあってはならないことです。
日々の生活の中でもプロドライバーとしての心構えを忘れずにいただきますようご理解、ご協力をお願い申し上げます。

ながら運転 飲酒運転 薬物使用

6. 輸送の安全に関する計画

(9) 接遇・サービスの向上

安全とCSは表裏一体と考え、お客様から頂くご意見に対し再発防止に取り組むとともに、場面に応じ作成したお客様対応教育DVDを活用した社員教育に取り組みます。

さらに高齢のお客様や障がいをお持ちのお客様へ適切に対応できるよう「サービス介助士」の資格取得を推進し、資格取得者の名札にはお客様から分かるよう明記します。

併せて、一定の要件を満たしたハンドル形電動車いす（シニアカー）をご利用のお客様に対して試験的にご乗車いただけるよう取り組みます。

また、国や自治体等と連携し地域の学校へバスの乗り方教室等を実施することでご乗客が快適にご利用いただけるよう取り組みます。

教育DVDの活用



降車時の対応



サービス介助士の取得促進



サービス介助士は「心」と「技術」を心得た人
(出典：日本ケアフィット共済機構)

バスの乗り方教室



6. 輸送の安全に関する計画

(10) 重大な事故、自然災害への対応

重大事故や自然災害等の事態に備えて、対応ルールを整備するとともに、緊急事態対策合同訓練を年1回実施、緊急事態発生時の体制強化に取り組みます。

自然災害 対応訓練

「WEB会議を活用した情報共有」



「止水対策」



「緊急発電機による給油」



「バス車内の点呼」



「車両避難」



元、バスジャック 対応訓練



6. 輸送の安全に関する計画

(1 1) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

一般路線バス

マスクの着用・感染防止スクリーンの設置

換気扇・ラインクロスファンで車内換気

抗ウイルス、抗菌加工

抗ウイルス 抗菌・消臭

光触媒

車内モニターでお知らせ

車内換気について

天候気温に応じて、窓を閉めて運行する場合がございますが、窓を閉めた状態でも換気装置の使用と扉開閉による外気導入にて車内換気が行われております。

行政からのお知らせ

新型コロナウイルス予防のため、手洗い、消毒、マスク着用、琼エチケット等の予防対策をお願いします。
また感染拡大防止のため時差出勤のご協力をお願い申し上げます。

最前列座席を封鎖

客席の窓を開け、車内換気を実施

6. 輸送の安全に関する計画

(1 1) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

高速バス

抗ウイルス加工の実施



次亜塩素酸水による除菌



プラズマクラスターを増設



手指消毒液を配備



6. 輸送の安全に関する計画

(1 1) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

施設

感染防止スクリーン



出勤時の検温



マスク、消毒の徹底



パーティションの設置
黙食の徹底



フィジカル・ディスタンス
の徹底

その他の対策

仮眠室……………個室の優先使用、布団の間隔を確保、空気清浄機の設置、除菌スプレーによる除菌

消毒液の配布……………全運転士に消毒液を配布（補充用消毒液も設備）

アルコールチェッカー…呼気吹込み時のストローを使い捨てストローに変更

7.安全統括管理者

常務取締役 河崎 浩一

8.安全管理規程

別紙 「安全管理規程」 参照

9.輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

別紙 「輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統」 参照

別紙 「事故、災害等に関する報告連絡体制」 参照

10. 輸送の安全に関する内部監査結果及びそれを踏まえた措置内容

- ①監査目的：安全管理規程第十条五項及び第十五条に定める輸送の安全に関する監査を実施し、安全管理体制の「適合性」と「有効性」を検証

- ②実施期間：2022年2月3日～25日

- ③対象：経営トップ（社長、安全統括管理者、運輸部長、営業企画部長）
本社管理部門（運行計画、要員計画並びに輸送の安全に係る業務の実施及び管理）
運行部門（神鉄バス株式会社、阪急観光バス株式会社への委託業務を含む）
車両整備管理部門（車両整備管理部門を受託する株式会社阪急阪神エムテック）

- ④実施内容：経営トップの責務、安全管理体制の運用状況、安全に関する目標設定及び達成状況、教育及び研修の実施状況に対する是正、予防、改善措置について適正に実施されているかを確認

- ⑤監査結果：特段の指摘事項はなく、おおむね適正であることを確認
さらなる管理機能の強化が求められる本社部門に対して改善推奨事項の指摘

1.1. 一般貸切自動車運送事業の内容について (2022年3月31日現在)

① 運転者に係る情報	全営業所	大 阪	茨 木	吹 田	柱 本	猪名川※	清和台※	伊 丹	西 宮	芦屋浜	宝 塚
運転者/正規	580	44	65	67	21	118	118	45	51	82	87
運転者/正規以外	63	0	1	13	6	10	10	10	10	6	7
健康保険加入者数	643	44	66	80	27	128	128	55	61	88	94
厚生年金加入者数	643	44	66	80	27	128	128	55	61	88	94
労災保険加入者数	643	44	66	80	27	128	128	55	61	88	94
雇用保険加入者数	643	44	66	80	27	128	128	55	61	88	94
運転者/平均勤続年数	10年6か月										

※猪名川と清和台営業所は兼務

② 運行管理者に係る情報	全営業所	大 阪	茨 木	吹 田	柱 本	猪名川	清和台	伊 丹	西 宮	芦屋浜	宝 塚
運行管理者数	63	7	8	7	4	6	4	7	6	8	6
運行管理補助者数	38	6	7	2	1	5	5	2	2	5	3
他業務と兼務する運行管理者数	23	2	0	2	2	4	4	5	2	1	1
他業務と兼務する運行管理補助者数	28	2	5	2	1	3	5	2	2	3	3

③ 運行管理者に係る情報	全営業所	大 阪	茨 木	吹 田	柱 本	猪名川	清和台	伊 丹	西 宮	芦屋浜	宝 塚
整備管理者数	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
整備管理補助者数	58	5	6	5	4	8	7	8	5	5	5
他業務と兼務する整備管理者数	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
他業務と兼務する整備管理補助者数	47	4	5	4	3	7	5	7	4	4	4

1.1. 一般貸切自動車運送事業の内容について（2022年3月31日現在）

④事業用車両に係る情報	全営業所	大 阪	茨 木	吹 田	柱 本	猪名川	清和台	伊 丹	西 宮	芦屋浜	宝 塚
大型車両数	26台	/	25台	1台	/	/	/	/	/	/	/
最古の登録年	2004年	/	2004年	2005年	/	/	/	/	/	/	/
最新の登録年	2020年	/	2020年	2005年	/	/	/	/	/	/	/
平均車齢	11.6年	/	11.5年	14.8年	/	/	/	/	/	/	/
ドライブレコーダー搭載車両数	26台	/	25台	1台	/	/	/	/	/	/	/
デジタコ搭載車両数	26台	/	25台	1台	/	/	/	/	/	/	/
ASV搭載車両数	0台	/	0台	0台	/	/	/	/	/	/	/
主な運行の態様	学校・企業輸送等										
中型車両数	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
最古の登録年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
最新の登録年	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
平均車齢	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
ドライブレコーダー搭載車両数	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
デジタコ搭載車両数	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
ASV搭載車両数	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
主な運行の態様	学校・企業輸送等										
小型車両数	9台	/	3台	1台	/	/	2台	/	/	1台	2台
最古の登録年	2006年	/	2006年	2011年	/	/	2007年	/	/	2007年	2009年
最新の登録年	2018年	/	2018年	2011年	/	/	2007年	/	/	2007年	2011年
平均車齢	9.3年	/	5.8年	8.8年	/	/	12.8年	/	/	12.8年	9.8年
ドライブレコーダー搭載車両数	9台	/	3台	1台	/	/	2台	/	/	1台	2台
デジタコ搭載車両数	9台	/	3台	1台	/	/	2台	/	/	1台	2台
ASV搭載車両数	0台	/	0台	0台	/	/	0台	/	/	0台	0台
主な運行の態様	学校・企業輸送等										
任意保険/対人保険金額	無制限										
任意保険/対物保険金額	無制限										